

射水市立太閤山小学校活動報告

◆活動・取組の紹介

なかよし橋（歩道橋）の清掃

6月16日（日）にボランティア委員会と太閤山9丁目の児童、保護者が、なかよし橋の清掃を行いました。太閤山消防分団の方々も手伝いに来られ、消防ポンプ車のホースで橋に水を撒いてくださいました。子供たちがブラシやたわしで橋を磨くと、1年間の汚れが落ちてぴかぴかのなかよし橋に生まれ変わりました。子供たちは「とってもきれいになったよ」「地域の人たちと力を合わせて橋がきれいになって楽しかった」とうれしそうに話していました。



なかよし橋をブラシで磨く児童

毎月1日・15日のアルミ缶回収

毎月1日・15日の朝にボランティア委員会の児童11名が、児童玄関前でアルミ缶の回収を行いました。前日には、回収することを全校に放送したり、お知らせのお便りを作ったりなど児童に呼びかけました。アルミ缶はいみず苑に送りました。回収後には、アルミ缶の重さを量り、全校放送でどれだけ集まったかお知らせしました。また、協力してくれた人に折り紙で作った花やしおりを渡し、喜んでもらいました。



アルミ缶を回収する児童

その他の取組

校内では、ボランティア委員会が全校に呼びかけ、11月に赤い羽根共同募金、1月に書き損じはがき回収を行いました。また、地域の老人福祉施設の方へ学校の紹介をし、自作の年賀状を送るなど、地域との交流を行いボランティア意識を高めました。

第三問 赤い羽根共同募金

いつから赤い羽根共同募金は始まったでしょうか

- | | |
|--------|--------|
| ①1948年 | ②1980年 |
| ③1967年 | ④2020年 |

赤い羽根共同募金を広めるクイズより抜粋

◆活動していてやりがいや喜びを感じる時（児童の声）

ボランティア活動をすると、周りのみんなが温かい気持ちで過ごせるようになっていいなと思いました。

来年は、もっといろんな人が協力してくれるように声かけや集め方等工夫して活動したいです。

◆最後に一言

校内での取組を通じて、誰かのために働く喜びを味わい、主体的に活動に取り組む姿が見られました。今後も人とのつながりを大切にしながら、助け合いの精神が一層育まれるように、子供の思いに沿った活動を工夫していきたいです。